



仙台市立遠見塚小学校 Toomizuka Elementary School



考案者 猪股 孝氏
～「平和 たくましさ 協力」が心～



遠見塚小学校 1967年(昭和42年)4月1日に開校された小学校です。学校の隣には、東北地方で5番目、宮城県で2番目に大きい前方後円墳の「遠見塚古墳」があります。遠見塚古墳は4世紀末から5世紀初頭に造られたとみられ、出土品は遠見塚小学校内に保存されています。この貴重な史跡は、地域の憩いの場として整備され、遠見塚小学校との結びつきも強く、秋には「古墳祭り」が開催されます。



校長
石橋 雅之



PTA 会長
宍戸 博之



遠見塚小学校「郷土資料室」(別名・曙杉館)には、「竪穴住居」があります。

3名のボランティアの方々によって、平成25年に10日間かけて作られました。骨組みや芽などの材料を、自然にあるものだけで作った貴重なものです。

※曙杉【あけぼのすぎ】
メタセコイアの和名

ともにおもいやりみんなで創ろう遠見塚

進んで学ぶ子

- ★学習に主体的に取り組み 学び合う
- ★自分なりの考えをもち表現する
- ★筋道を立てて考え、判断する

やさしい子

- ★元気のよいあいさつと、思いやりのある言葉掛けをする
- ★自分と友達のよさを尊重する
- ★進んで人のために 役立つことをする

たくましい子

- ★命を大切に、安全に行動する
- ★進んで心と体を鍛える
- ★チャレンジする



地域ボランティアによる
朝の図書室開放
(遠見サポーターズ)



メタセコイア

昭和五十三年三月六日、校庭に十本のメタセコイアが植樹されました。「生きている化石」と呼ばれるこの木は、すくすくと真つすぐに伸び、長寿命の木です。遠見塚小学校の校木として、子供たちの真つぐな成長を願い、共に成長し続けています。



★遠見塚小キャラクター★
コッパン&さくらちゃん